



快適空間便り

～ 緑 ゆ た か な 街 づ く り ～

令和6年4月19日⑩
編集・発行
見附市建設課
公園緑花係

街を歩いていて、道路脇などに綺麗に管理された花壇を見かけることはありませんか。見附市では、市民のみなさまとともに、美しい景観や歩きたくなる空間づくりを目指して快適空間づくり事業を推進しています。

令和6年度は、81団体656名の方がこのボランティア活動に参加されています。その中から、今回は2つの団体の活動についてご紹介します。

【福島町育成会】

○活動開始:平成29年4月～ ○活動場所:福島町コミュニティ広場の花壇
○参加者(R5):町内子ども会 大人15名、子ども21名(計14世帯)

当該地区にコミュニティ広場が整備されたことに伴い、子ども会で快適空間づくり事業に参加し、花壇の花植えや水やり、草取りなどを行っています。

コロナ禍も明け、令和5年度は久しぶりに大勢集まったの作業ができました。土を耕すといった力仕事は大人が行い、花苗の配置を決めたあと、参加者全員で植え付けを行いました。

チームワークの良さであっという間に作業は完了。子どもたちも進んで参加し、最後はわいわいと楽しそうにホースで水やりを行っていました。

令和5年度の代表岡田さんは、「花があるとやっぱり雰囲気明るくなっていいですね」と笑顔でお話されていました。



【庄川平コミュニティ ひまわりクラブ】

○活動開始:令和2年6月～ ○活動場所:いこいの郷庄川平コミュニティ建物脇の花壇
○参加者(R5):ひまわりクラブメンバー8名

庄川平コミュニティの委員で、特に花が好きなメンバー8名で活動をしています。

活動当初はひまわりをメインに植栽をしていたので、「ひまわりクラブ」という名前ですが、徐々に花の種類も増え、現在はチューリップ、マリーゴールド、ジニア、パンジー、サルビアなど様々な花が植えられ、コミュニティを訪れる方の目を楽しませています。

毎年秋に行われる作品展の際には、栽培したあさがおのタネやチューリップの球根を来場者に配布し、こちらも大好評です。

「広い花壇ですが、水やりなどは大変ではないですか？」とお聞きしたところ、「活動が楽しみだから苦にならない。みんなで協力して楽しみながらやっているのよ」とのこと。作業後には全員でお茶のみをして、本当に楽しく充実した時間を過ごされていました。



お近くの街路樹をきれいなお花で飾りませんか？

見附市では、美しい景観や、歩きたくなる空間づくりを目指して「快適空間づくり事業」を推進しています。

市・県道沿いの、街路樹を植えてある花壇＝街路樹(がいろます)を緑化していただけるボランティアを募集しています。個人、団体、企業での取り組みが可能です、1株からお申込みいただけます。



① 対象土地	市・県道沿いにある街路樹(1株から申し込み可能) ※活動対象樹が確認させていただきます。
② 対象者	個人(地先住民、家族での申込みも可)、市民活動団体、企業、学校など。
③ 活動内容	街路樹の緑化・美化(除草、花苗の植栽、水やりなど)
④ 市の助成	①1株ごとに花苗、資材をセットにして提供するので、気軽に取り組めます ②植栽前の土壌改良等(コグマザサの撤去など…活動初年度のみ) ③みつけイングリッシュガーデンからの花苗提供(春・秋に無償提供) ④活動時のボランティア保険の加入

お花を大切にしましょう！ 犬の散歩時、フンや尿は必ず 後始末をお願いします。



市内の公園・緑地、街路樹等の草花は、どれも大切に育てられているものです。

- 花を傷める行為やゴミのポイ捨ては絶対にしないでください。
- 散歩中の犬のフン・尿の後始末は、飼い主の責任であり、最低限のマナーです。

みんなが気持ちよく過ごせるよう、ご協力をお願いします！



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

見附市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています

【お問い合わせ】

見附市建設課 公園緑花係

TEL:0258-62-1700(内線 249)